

保土ヶ谷保育園

30平成年度

月間指導計画（5月）

0歳児 ひよこ組

園長印

担任印



ね ら い	月曜日						自己評価
	行事	歯科検診 懇談会 避難訓練 身体測定	長時間保育	・異年齢の友だちと 一緒に遊ぶ中で、危険の無いよう見守っていく。	家庭連携	・連休明けで疲れが出やすい時期なので、健康状態については園と家庭での様子を知らせあって、連絡を十分に取り合う。	
今月の内容(養護・教育)		環境構成			配慮事項		取り組みの状況と保育士の振り返り
<ul style="list-style-type: none"> ・一人一人の心身の発達や健康状態をしっかりと把握し、個々のペースで過ごせるようにする。 ・寒暖差が激しい時期なので、室内の温度・湿度の調節を行い、快適に過ごせるようにする。 ・睡眠時(SDIS)の予防に努め、安全に十分眠れるよう配慮する。 ・保育者とふれあいながら、興味のある玩具で機嫌よく遊ぶ。 ・出来る限り散歩に出掛け、初夏の気持ち良い外気に触れる。 		<ul style="list-style-type: none"> ・生活や遊びの場を、安全を踏まえたうえで整理し、清潔を保つよう心掛ける。 ・気温に応じて、衣服の調節をする。 ・家庭的な雰囲気作りを心掛ける。 ・子どもたちの興味に応じた玩具を準備する。 ・ハイハイやつかまり立ち、独り歩きが十分できるような設定をすると共に、安全確認をしっかりと行い、楽しく遊べるよう心掛ける。 ・散歩先は月齢を考え、無理なく行ける場所を考える。 			<ul style="list-style-type: none"> ・連休明けで疲れが出やすく、生活リズムも崩れやすい時期なので、健康状態には十分目を配る。 ・一人一人の睡眠リズムを把握し、心地よく睡眠がとれるようする。 ・スキンシップに心掛け、甘えを充分受け止めて一日楽しく過ごせるよう配慮する。 ・発達の状況を見て、個々に合った遊びを提供していく。 ・ 		